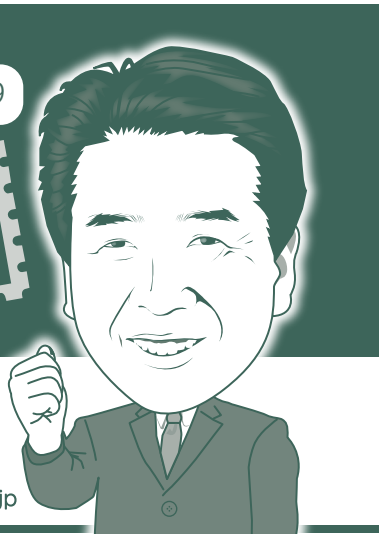
札幌市議会 市政報告 vol.26 2022.9

林せいじ 市政だより



市民が主役の街づくり。

［発行者］札幌市議会民主市民連合
〒060-0001 札幌市中央区北1条西2丁目 ☎011-211-3212
林せいじ事務所 〒002-8025 札幌市北区篠路5条2丁目3-14
☎011-775-6321 FAX011-775-6322
http://hayashi.main.jp/ hayasi-seiji-jimusyo@biscuit.ocn.ne.jp

新型コロナ感染拡大状況・物価高騰対策施策実施

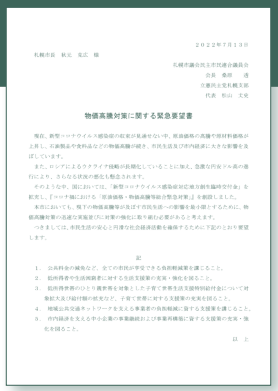
札幌市への要望書を秋元市長に提出

新型コロナ感染症は、札幌市においても７月から新規陽性者が増加し、第７波へ突入したと言われています。国はこれまでの対策を見直し、「緊急事態宣言」または「まん延防止等重点措置」などの指定をすることなく、行動制限を行わない方針を打ち出しています。北海道知事は８月９日「BA.5対策強化宣言」としてメッセージを出しました。しかし、その対策に法的根拠はなく市民の行動制限など、拘束力はなく、今後慎重な検討が必要になると考えます。また、感染者の中で、無症状及び軽症者が多く、自宅療養者が多くを占めており、自宅療養者への食料品提供など支援策が課題となっています。

長期化している物価高騰対策として、会派「民主市民連合」と立憲民主党札幌支部は７月13日、秋元市長へ「物価高騰対策に関する緊急要望書」を提出しました。春以降物価高騰による市民生活へ大きな影響がありますが、今後ロシアのウクライナ侵攻の長期化、行き過ぎた円安ドル高などによりさらなる状況の悪化も懸念されます。国の交付金などを有効に活用し、市民生活と社会経済活動を守るための要望としています。秋元市長は８月１日・２日の臨時議会で補正予算を計上するなど速やかな対策を講じました。今後も情報提供を行い、市民意見を取り入れて、市民生活を守る施策の実現を目指します。

札幌市議会議員　林　せいじ

物価高騰対策に関する緊急要望書を実現した札幌市の施策


2022年7月13日

札幌市長　秋元　克広　様

札幌市議会民主市民連合議員会
会長　桑原　透
立憲民主党札幌支部
代表　松山　大史

物価高騰対策に関する緊急要望書

現在、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中、原油価格の高騰や原材料価格が上昇し、市民生活及び市内経済に大きな影響を及ぼしています。

また、ロシアによるウクライナ侵略が長期化していることに加え、急激な円安ドル高の進行により、さらなる状況の悪化も懸念されます。

そのような中、国においては、「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を拡充し、「コロナ禍における『原油価格・物価高騰等緊急対策』」を創設しました。

本市においても、現下の物価高騰等が及ぼす市民生活への影響を最小限とするために、物価高騰対策の迅速な実施並びに対策の強化に取り組む必要があると考えます。

つきましては、市民生活の安心と円滑な社会経済活動を確保するために下記のとおり要望します。

記

1. 公共料金の減免など、全ての市民が享受できる負担軽減策を講じること。
2. 低所得者や生活困窮者に対する生活支援策の拡充・強化を図ること。
3. 低所得者のひとり親世帯を対象とした子育て世帯生活支援特別給付金について対象拡大及び給付額の拡充など、子育て世帯に対する支援策の充実を図ること。
4. 地域公共交通ネットワークを支える事業者の負担軽減に資する支援策を講じること。
5. 市内経済を支える中小企業の事業継続及び事業再構築に資する支援策の充実・強化を図ること。

以　上

要望項目	第3回臨時議会 補正予算施策
1 公共料金の減免など、全ての市民が享受できる負担軽減策を講じること。	実施 家事用の水道基本料金減額を実施する。{基本料金の2か月分（2,904円）対象約102万件、期間令和4年10月～11月検針分　（29億9600万円）
2 低所得者や生活困窮者に対する生活支援策の拡充・強化を図ること。	検討中 今後物価動向など勘案し施策実施を求めていきます。
3 低所得者のひとり親世帯を対象とした子育て世帯生活支援特別給付金について対象拡大及び給付額の拡充など、子育て世帯に対する支援策の充実を図ること。	実施 子育て世帯臨時特別給付金支給。18歳までの児童等を対象に、1万円の臨時特別給付金を札幌市独自に支給する。{支給対象278,300人178,700世帯} 10月以降支給　（33億2000万円）
4 地域公共交通ネットワークを支える事業者の負担軽減に資する支援策を講じること。	実施 公共交通確保緊急支援費{原油価格・物価高騰の影響を受けている市内タクシー事業者に支援金の支給} 北海道実施の支援上限（1社100台）を超える車両分の支援　対象約1,440台　1台2,5万円　（総額3600万円）
5 市内経済を支える中小企業の事業継続及び事業再構築に資する支援策の充実・強化を図ること。	実施 中小企業金融対策資金貸付金追加　{原油・原材料価格の高騰等に対応するための資金の新設及び事業再構築に取り組む中小企業への資金の追加（56億9800万円）

2021年度記録的大雪対応の検証と今後の対策について

札幌市は2021年度の記録的大雪を検証し今後の対策を検討してきました。４回にわたる大雪対応検討会議並びに北海道や北海道開発局、除雪事業協会、災害防止協会などとの協議を行い、今後の対応策を8月23日市議会建設委員会へ報告しました。

今回の大雪では公共交通機関の運休や市内全般的な渋滞発生、生活道路除排雪の遅れによる市民生活への大きな影響など過去にない災害レベルの状況であり、このような状況を繰り返すことなく、持続可能な雪対策を実施しするとしています。今後も会派として内容を精査して意見提言を行っていきます。

札幌市の新たな除排雪対策 …… 道路交通機能の確保に向けてフェーズ（1～3）を設定

フェーズ1 大雪に備えた早期対応・作業強化

【判断の目安】

積雪深50センチ程度に加えさらに大雪になると予想される場合

【主な対策】

- 幹線道路の運搬排雪を前倒して実施
- パートナーシップ排雪前倒しの検討
- 排雪抑制を行わない雪出排雪の実施
- 融雪施設の稼働開始時期の前倒し

フェーズ2 局地的な大雪に対応する応援等による体制強化

【判断の目安】

一部の区でパートナーシップ排雪の着手又は完了が例年より遅れることが見込まれる場合

【主な対策】

- 他区のマルチ構成員による応援を実施
- 関係団体等に作業等の応援を要請
- 緊急用雪堆積場の開設

フェーズ3 全市的な大雪に対応する生活道路の緊急排雪

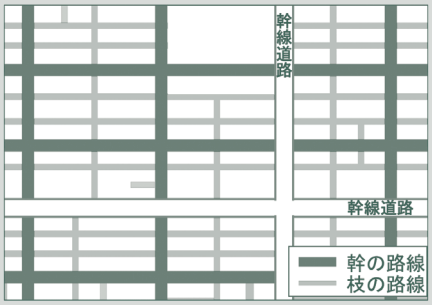
【判断の目安】

半数以上の区でパートナーシップ排雪の着手又は完了が例年より遅れることが見込まれる場合

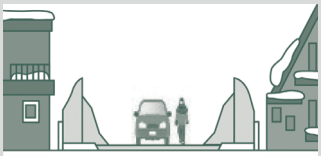
【主な対策】

- パートナー排雪を中止し、臨機な対応として生活道路を「幹」※と「枝」※の路線に分け作業進捗を重視した緊急排雪を実施
- 担当エリアの作業が完了したマルチ構成員による応援実施
- 関係機関・団体等に作業等の応援を要請
- 河川敷地雪堆積場の嵩上げ

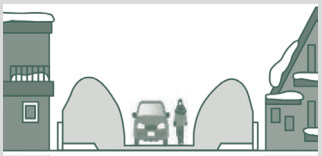
※「幹」：緊急車両やごみ収集車両などの走行に支障がない程度の幅／「枝」：幹の路線より幅は狭いが圧雪は車の走行に支障がない程度



幹と枝の路線（イメージ）



幹の路線作業後イメージ



枝の路線作業後イメージ

【ポイント】

フェーズ3となった場合、除雪作業のスピード向上を重視し、幹線道路に接続しやすい生活道路を「幹」と指定し、除雪を優先してダンプトラックの走行路を確保し、その他の生活道路は「枝」として一般車両が走行できる程度の除雪とする。

林せいじ活動報告

篠路出張所が新しく・便利に生まれ変わりました!!

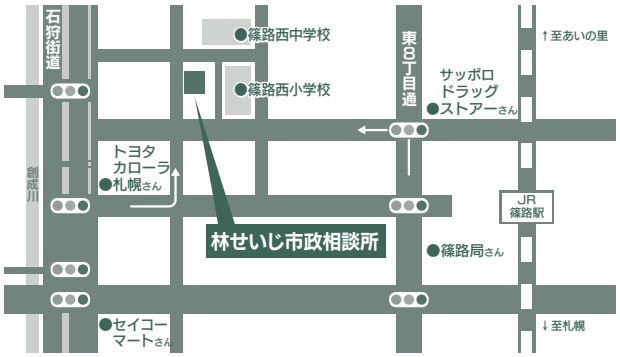
篠路出張所の増築・改修とサービス拡充について、広報さっぽろ8月号（北区版）で紹介されていました。北区役所まで遠いことと公共交通の乗り換えの不便さなどがあり、近隣在住の市民や町内会などから要望のあった篠路出張所の機能アップが実施されました。私も皆様の意見をもとに市役所にも要望を行ってきたので、実現したことをうれしく思います。併せてバリアフリー化も進みました。北区北東部の中心となる、JR篠路駅前に位置しており、今後さらに利活用が進むことを期待しています。

篠路出張所で新たに受けられる窓口サービス

紙面の都合で一部記載しています、詳しくは北区ホームページなどを参照ください。

高齢者・障がいのある方に関する手続き・相談対応（6項目）	① 敬老優待乗車証の新規申請など ② 障がい者交通費助成の申請 ③ 高齢者の保健福祉に関する相談・情報提供 ④ 障がい者の保健福祉に関する相談・情報提供 ほか
子育て世帯に関する手続き・相談対応の充実（4項目）	① 子ども医療費助成の新規申請 ② 乳幼児の保健指導に関する相談など ほか
難病対策に関する手続き・相談対応に充実（2項目）	① 難病等患者への医療費等の助成 ② 難病患者等面接事業に関する相談
国民健康保険・後期高齢者医療保険に関する手続き（7項目）	① 国民健康保険の高額療養費の申請など ② 後期高齢者医療保険の療養費（補装具）の申請など ほか

お知らせ

市政相談の際は、
お気軽にお立ち寄りください。

〒002-8025 札幌市北区篠路５条２丁目3-14
TEL 011-775-6321　FAX 011-775-6322